

第2回 総合病国保旭中央病院検討委員会資料

旭中央病院の課題

項目		短期的視点	中・長期的視点
1	ケア面	・ 当院の担う機能の明確化(外来過多の改善)	・ 継目の無い総合的なケアの提供 …地域との連携・協業体制の促進(診療所、病院、介護施設等) …急性期医療と在宅ケア間の橋渡し機能の構築 ・ 医療の質向上にむけた継続的取組 …TQMセンター(注)、地域医療支援センターの機能向上等
2	人材面	・ 医師確保(診療科、経験年数の偏在) ・ 看護師、技師等医療スタッフの確保	・ 人事制度の定着と熟成 ・ 教育制度の拡充(職種別、階層別) ・ 計画的職員採用(労働人口減少への対策強化)
3	資材面	・ 高度(高額)医療機器・施設の最適稼働(手術室、da Vinci、IMRT等) ・ 医師宿舍新築事業の確実な推進	・ 医学、医療の進歩に合わせた設備・機器の導入 ・ 職員宿舍更新対策検討(民活も含め) ・ 施設維持管理の最適化対策 ・ 現有介護施設老朽化対策
4	財政面	・ 政府の医療政策に合致した病院運営(外来診療、紹介・逆紹介) ・ 消費税増税への対応 ・ 退職金組合への負担金対策 ・ 病院会計準則への対応	・ 財務体質の強化(将来のニーズに向けた内部留保の確保等)

注: Total Quality Management Center = 医療の質向上を保証する部署